

第9回 日野川水害タイムライン検討会

令和5年12月7日(木)

国土交通省 日野川河川事務所 (10:00~12:00)

- 次第-
- 1.開会挨拶
 - 2. 令和5年度の振り返り
 - 3.事前アンケート結果について
 - 4.状況付与に基づく連携課題の抽出
 - 5.連絡事項・質疑応答
 - 6.講評
 - 7.閉会挨拶

令和5年の出水対応の振り返り、タイムラインのブラッシュアップに向けた課題・解決策の検討を目的として、第9回検討会を開催しました。

◆参加機関

出席：20機関 32名	福祉施設
米子市	なんぶ幸福苑、よなご大平園
防災安全課、水道局	ライフライン
伯耆町	中国電力ネットワーク(株)、米子ガス(株)
総務課	交通
南部町	西日本旅客鉄道(株)
総務課	通信インフラ
鳥取県	NTT西日本(株)
危機管理政策課、河川課、米子県土整備局、米子警察署、黒坂警察署、西部広域行政管理組合消防局	報道機関
気象庁 鳥取地方気象台	(株)DARAZコミュニティ放送
防衛省 陸上自衛隊	国土交通省 日野川河川事務所

＜検討会の様子＞ 対面+Web会議併用で開催



◆令和5年出水期の振り返り

- 令和5年出水期における中国管内の出水概要、台風7号による鳥取県内の被害状況を共有した。
- 日野川においては、**タイムラインを計4回発動し、うち2回はレベル1に到達したものの、大きな被害は発生しなかった。**

＜タイムラインの発動状況＞

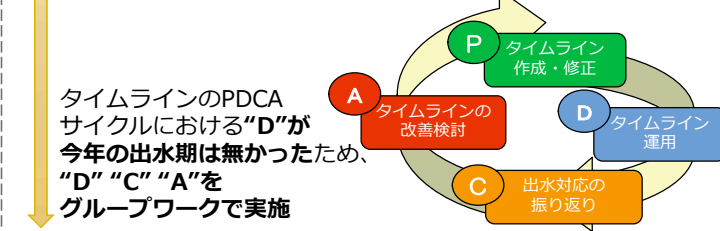
	期間	要因	レベル到達
①	6/30~7/1	梅雨前線への警戒	レベル注意
②	7/7~10	梅雨前線への警戒	レベル注意
③	7/13~14	梅雨前線への警戒	レベル1
④	8/14~16	台風第7号	レベル1

◆事前アンケート結果

- 事前に関係機関に実施した令和5年出水期振り返りアンケート結果を共有した。
- アンケートでは「**台風7号により鳥取市等では孤立被害が発生したが、未然に防ぐために早めの住民避難が必要**」との意見が挙げられた。

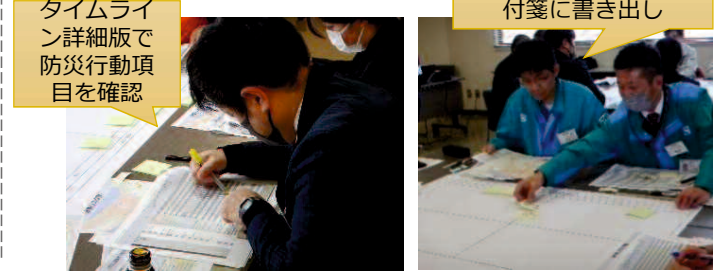
◆状況付与に基づく連携課題の抽出

- 令和5年出水期は日野川では大きな被害が無かったが、鳥取県内では孤立等の大規模な被害が発生したことを踏まえて、以下の通りグループワークの内容を設定。



グループワーク内容	PDCAサイクル
① 状況付与	D: タイムライン運用
② 状況に関連する防災行動項目の確認	
③ 連携に関する課題抽出	C: 出水対応の振り返り
④ 解決策の整理	A: タイムラインの改善検討
⑤ 全体意見交換	

＜グループワークの様子＞



＜グループワークで挙げられた課題と解決策＞

グループ	課題	解決策
住民の避難・救助	レベル4,5で実施する対応のイメージ不足	・訓練の実施 ・台風7号の被害状況を鳥取市から共有
	情報を共有する機関の拡充	・気象防災オンライン会議への参加機関の追加
	水害に対する住民の意識低下	・水害リスクの周知 ・地区の活動活性・防災教育の実施
	線状降水帯による急な水位上昇への対応	・避難情報の的確な発令判断
交通途絶	鉄道事業者としての住民避難支援	・住民の避難先としての駅舎や車両の開放を検討
	復旧ルートに係る道路情報の入手	・道路情報を入手するスキームを県+市町村へ拡充
ライフラインの停止	情報入手先が複数にわたる場合の混乱	・情報の入手先を一本化
	リアルタイムの情報共有	・情報共有手段として台風説明会・危機感共有会議、気象防災オンライン会議をタイムラインへ追記

◆講評

- ▶タイムラインは関係機関の行動が見えるようになっており、タイムラインを通じて他機関との連携に必要なことを考えて頂きたい。
- ▶関係機関の皆さんからの改善意見によってタイムラインはより有用なものになるので、積極的な活用と改善意見の提示をお願いしたい。



鳥取大学 三輪座長

◆まとめ

- 台風7号当時の**被害・対応状況を鳥取市から情報提供**して頂き、実際の流れに基づいて訓練ができると**実対応の流れがイメージ**できて有意義。
- タイムラインは各機関のマニュアルから防災対応を抽出して整理したものであり、タイムラインへの項目の追加や自機関のマニュアルの変更点の反映が無いか確認し、令和6年度出水期に向けてタイムラインを改善。